

特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会

新春交流セミナー開催要項

[趣旨]

自立して日常生活を営むのが困難な人々の相談に応じ、専門的な立場から生活支援を行う福祉専門職であるソーシャルワーカーの団体として 1960 年に日本ソーシャルワーカー協会が結成された。その後一時活動を停止したが再開後の 1986 年にソーシャルワーカーの倫理綱領を宣言し、それらが契機となり翌 1987 年に「社会福祉士及び介護福祉士法」が制定された。社会福祉専門職の資格が法制化された翌年から、専門職を養成する大学や学部、短期大学や専門学校が日本各地に新設され次代の福祉を担う多くの若者が門をたたいた。その後、少子高齢社会が深化し、経済不況のもとで格差社会があらわになり、孤立や虐待あるいは自殺といった社会問題が一層深刻さを増してきた。ところが、専門的な立場から生活支援を行う福祉専門職が現在にこそ必要とされるのにも拘わらず、近年になって福祉専門職を養成する大学や学部等が募集定員を削減したり学部の改組や廃止することも散見されるようになった。「日本の社会福祉はこれでいいのか」を問うとき、大学等の経営に関わっている者のみならず、ソーシャルワーカーの一員として福祉教育に携わってきた者としてもこの現実を重く受け止めねばならない。然しながら一方で、真摯な姿勢で社会福祉を学び、研究を重ねている若い人々が多数いることも事実である。今回のセミナーでは、これまでソーシャルワーカーとして多くの功績を重ね、なお新たな分野を拓こうとされる先駆者の熱い思いから知見を深めるとともに、次代の福祉社会を担おうとする若い世代の方々の発題から我々世代が今一度学びなおす機会としたい。

記

1. 日 時：2015年（平成27年）1月10日（土） 13:00～17:00

2. 会 場：大阪ガーデンパレス（〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-3-35）
TEL 06(6396)6211(代表) (地図：裏面)

3. 企画内容

～日本の社会福祉はこれでいいのか～

コーディネーター：大塚保信（大阪ソーシャルワーカー協会）

開会挨拶 岡本民夫（NPO法人日本ソーシャルワーカー協会会長）

第1部 基調講演 「新たなソーシャルワークの展開

～ソーシャルワーカーの役割と取り組み～

13:10～14:40（90分）

田内基氏（社会福祉法人こころの家族・理事長）

第2部 福祉を担う次世代からの発題

14:50～17:00（130分）

- ① 高校生（大阪府立柴島高等学校）
- ② 専門学校生（大阪コミュニティワーカー専門学校）
- ③ 大学生（関西福祉科学大学）
- ④ 大学院生（関西学院大学大学院）

4. 参加費（資料代を含む） 会 員：（日本ソーシャルワーカー協会）無料
非会員：学生 500 円 一般 1,000 円

・・・お問い合わせ：主 催 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会・・・

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8番地 森山ビル西館4階401号室
(Tel:03-5913-8871 Fax:03-5913-8872 E-mail:jasw@jasw.jp)

新春福祉交流セミナー 参加申込票

氏名	TEL FAX 男・女 E-mail	
住所	〒	
所属	JASW会員 大阪SW会員 非会員(一般・学生)	

上記申込票に所定の事項をご記入の上、**FAX 送信**をお願い申し上げます。(郵便、E-mail も可)

締切日： 2015年1月5日(月)

FAX ; 03-5913-8872

E-mail

jasw@jasw.jp